

学校図書館担当職員(学校司書等)アンケート集計1

\*種別、小田原、産都市は電話での聞き取り(2017.9)につき暫定版

学校図書館問題研究会神奈川県支部 2016年11月調査

自治体名	1. 記号	1. 配置なしの対応	2. 職名	3. 身分	4. 資格有無	4. 資格名	5. 配置形態	6. 学校数	7. 人数	7. 補足	8. 日数・時間数	9. 雇用契約	10. 職いよ	11. 研修	11. 研修回数・補足	12. 連絡会	12. 連絡会内容
1 横浜	いる		学校司書	非常勤特別職員	なし			小:338+1 中:145+1 義務教育1 特別支援12	小:339人 中:145人 義務教育1 特別支援12	義務教育には複数配置	1015時間 175日 採用日から年度末3月31日まで 更新4 65歳まで	あり	あり	あり	年10回程度		
2 川崎	いる		①総括学校司書 学校司書	②非常勤職員 ②補償費による任用	①あり	①司書or司書教諭 or司書補orその他 2の学校司書は資格を問わない	①7行政区に3名づつ配置 1人が約8校を巡回	小:113/113 中:52/52 (①巡回型)	小/中:21人(①) 総括学校司書	②の学校司書については、小学校14校にモデル的に配置(各校1名の14人)	①週2日 1日6.5時間②1回3時間まで年間150回	①最長5年間 ②の学校司書は原則1年任期で更新は勘げない	①あり	あり	①年間6回 ②の学校司書は年間4回	なし	
3 相模原	いる		学校図書館図書整理員	非常勤職員	なし		専任	小:72/72 中:37/37	小:72人 中:37人		年間95日 1日5時間	同一校に1年 最長5年		あり		年間2回 4月・勤務についての説明・業務について 11月:鎌田和弘先生(帝京大)の講演	なし
4 横須賀	いる		学校司書	非常勤職員	あり	教諭	全46校を1人で2校担当し、1校あたり2週で3日間の勤務	小:46/46 中:0/23	小:23人 中:0人		毎週火・水・木曜日が勤務日 1日6時間	1年	あり	あり	年3回	あり	各学校での実践報告と共有
5 平塚	いる		学校司書	臨時職員	あり	司書or司書教諭or司書補	専任	小:28/28 中:15/15	小:28人 中:15人		年間91日 1日5時間	日々雇用 3年ごとに採用試験実施、再任あり	あり	あり	年間2回	あり	司書教諭と合同。講演やワークショップ、事例発表、情報交換など。
6 鎌倉	いる		学校図書館専門員 読書活動推進員	非常勤嘱託員	学校図書館専門員...あり 読書活動推進員...なし	司書or司書教諭	小:専任 中:兼任	小:16/16 中:9/9	小:16人—学校図書館専門員 中:6人一読書活動推進員(内3名は兼務)		小:1ヶ月12日(8月は11日) 読:1ヶ月4日(8月はなし) 共に1日7時間勤務	1年 5年まで	なし	あり	年間2回	なし	
7 厚沢	いる		学校図書館専門員	非常勤職員	あり	司書or司書教諭or司書補	専任	小:35/35 中:19/19	小:35人 中:19人		年間96日 月8日 1日7時間	1年	なし	あり(研修という名目では行っていない)	年間4回 研修権はないので、連絡会として情報交換や実践報告をしている。	あり	情報交換 実践報告 講演会
8 小田原	いる		学校司書	臨時職員	あり	司書or司書教諭 図書ボランティア10年以上の経験の有無	原則として1名が2校を週2日ずつ担当	小:25/25 中:11/11	小・中学校あわせて24名	年間78日 1日6時間 週2日	1年ごとの契約 年3期に分けて	あり	あり	年間3回	あり		
9 茅ヶ崎	いる		学校図書館嘱託員	非常勤嘱託員	なし 但し、有資格者を採用するように努めている		専任	小:19/19 中:13/13	小:19人 中:13人		原則1日4時間×週3日	1年、最長6年まで	あり	あり	年間3回程度	あり	教育委員会主催の総会、役員打ち合わせ(年間2回程度)
10 逗子	いる		学校図書館指導員	非常勤職員	あり	司書又は司書教諭	専任	小:5/5 中:3/3	小:5人 中:3人		週3日 1日7時間 または7時間45分 8月勤務なし(無給)	1年 勤務成績等の状況により、最長5年まで更新可	あり	あり	年間9回 年間6回の「学校図書館指導員研修上、年間2回の「子ども読書推進担当」の合計で年間8回	なし	研修会時などに連絡や情報交換を行っている。(各学校での図書に関するルール・貸出状況・選定の本についてなど)
11 三浦	いる		学校図書館支援員	非常勤職員	あり	教諭	1名が4校で勤務	小:8/8 中:3/3	1人		週4日 1日5時間	1年	なし	なし		なし	
12 秦野	いる		学校司書	特定職員	あり	司書or司書教諭	1名で2校を週に2日間づつ巡回	小:13/13 中:9/9	小:7人 中:5人	小・中学校兼任が1名いるため、総計は11名	年間172日 小学校は1日4.25時間 中学校は1日3.25時間	1年 最長5年まで雇用可能	なし	なし		あり	勤務報告の報告、意見交換会
13 厚木	いる		学校司書	臨時職員	あり	司書or司書教諭 学校数や学校図書館の差を理解し、図書館担当教諭の存在が適切にできると認められる者	専任	小:23/23 中:13/13	小:23人 中:13人		週15時間	各学期ごとの雇用 原則1年間は同じ学校に勤務できる	あり	あり	年間3回	なし	
14 大和	いる		学校司書	非常勤職員	あり	司書	専任	小:19/19 中:9/9	小:19人 中:9人		年間206日以内 1日休胎1時間を含む6時間勤務	1年	あり	あり	年間7回 司書:全体3回、地域別3回、担当教諭との合同1回	あり	図書館教育全般、学校図書館を活用した授業実践
15 伊勢原	いる		学校図書館整備員	非常勤(臨時)職員	あり	司書or図書整備の経験者	2名で14校を年間8日配置 1日4時間	小:10/10 中:4/4	小:2人 中:2人	2名が小中あわせて14校を分担	年間112日 1日4時間	半年更新	なし	なし		なし	

学校図書館担当職員(学校司書等)アンケート集計2

\*様名、小田原、彦根市は電話での聞き取り(2017.9)につき暫定版

学校図書館問題研究会神奈川支部 2016年11月調査

自治体名	1. 記名	1. 配置なしの対応	2. 職名	3. 身分	4. 資格有無	4. 資格名	5. 配置形態	6. 学校数	7. 人数	7. 補足	8. 日数・時間数	9. 雇用契約	10. 職いよめ	11. 研修	11. 研修回数・補足	12. 連絡会	12. 連絡会内容
16	海老名	いる	学校図書館支援員	市立図書館の業務委託の中で派遣している	あり	司書or司書教諭or教諭	12名で小中19校を週に2日づつ	小:13/13 中:6/6		小中合せて12名の配置。小と中を担当している方、1校のみの方とそれぞれ。	1日8時間(休憩を含む)	1年ごとの更新で期限はなし	なし	あり		あり	業務委託者が毎月、1~2回程度、研修や情報交換等の交換を行っている。
17	彦根	いる	学校図書館司書	非常勤職員	あり	司書or司書教諭	1校1名 平成26年6月~平成27年2月末までの期間で100日超過によって勤務日数が異なる おおよそ週3~4日	小:11/11 中:6/6	小:11人 中:6人		年間100日(平成26年6月~平成27年2月末までの期間) 労5時間	6月~翌年の2月までの9ヶ月雇用 1日実	なし	あり	年間2回 その他上記以外に市立図書館と連携し、自主研修を実施しています。	あり	上記研修の中に連絡会は含まれており、業務内容等の確認を行っています。
18	南足柄	いる	学校司書	非常勤職員	なし		専任	小:6/6 中:3/3	小:6人 中:3人			1年	あり	あり		あり	各校の情報交換
19	綾瀬	いる	学校図書館学校司書	非常勤職員	なし		専任	小:10/10 中:1/5	小:10人 中:1人		年間201日以内 1日3~5時間×週3~5日	1年		あり(年3回予定)		あり	
20	栗山	いる	図書アルバイト	アルバイト	なし		1校1人	小:4/4 中:2/2	小:4人 中:2人		年間170(時間)日前後1日4時間	半年更新	なし	なし		なし	
21	寒川	いる	学校図書指導員	非常勤職員	なし		1名で2校を2週間に3日づつ巡回	小:5/5 中:3/3	4人	町としての雇用は4名4名が各々2校を兼任	1日6時間 年間1校44日以内	年間1 最長5年	あり	あり		なし	司書教諭研修会に参加
22	大磯	いる	学校図書館司書	臨時職員	あり	司書	兼任	小:2/3 中:2/3 小中残り1校は分校	小:1 中:1		年間975時間、1日5時間	1年	なし	なし		あり	年3回、司書間の情報交換、他に学校図書館連携に関する会議年2回
23	二宮	いる	学校図書館指導員	パート職員	あり	司書	小:各校1名 中:2校で1名	小:3/3 中:2/2	小:3人 中:1人		年間120日 1日6時間	1年	なし	なし		あり	学校の町立図書館利用状況、団体貸出、各校の読書啓発活動について
24	中井	いる	読書活動推進指導員	非常勤職員	あり	司書or教諭	1名で3校を週に1日ずつ巡回	小:2/2 中:1/1	1人		年間240時間 1日6時間	1年	なし	なし		なし	
25	大井	いない	司書教諭														
26	松田	いない	ボランティア担当教諭														
27	山北	いない	司書教諭														
28	開成	いる	学校図書館司書	非常勤職員	あり	司書	2名で3校を週4日程度巡回	小:2/2 中:1/1	2人	非常勤職員2名が小中学校3校を巡回	1日最大6時間、週29時間以内	1年契約 更新は基本的に5年まで	なし(町の規則に基づき任用)	なし		なし	
29	箱根	いない	各学校の教員														
30	真鶴	いない	図書館担当教諭														
31	湯河原	いる	学校図書館司書	非常勤職員	あり	司書	1名で1中学校週2日、3小学校を週各1日巡回。	小:3/3 中:1/1 *業務です	1人	1名で小中学校業務です。	年間約180日、1日4時間	1年更新、65才となる年度の3月31日まで雇用可能	なし	なし		なし	
32	寒川	いる	学校図書館指導員	臨時職員	あり	司書or教諭 教員長が認められた者	1名で中学校区を担当	小:6/6 中:3/3	3人	中学校1校と小学校2校で1名	年間8日×3校=24日1日6時間	1年	なし	あり	年間3回	あり	連絡会と研修を兼ねて年間3回実施
33	清川	いる	図書指導員	臨時職員	あり	司書・司書教諭	複数校業務 1名で4校 週3日	小:2/2 中:2/2	1人		年間720時間	1年	なし	なし		なし	

学校図書館担当職員(学校司書等)アンケート集計3

\*横浜、小田原、産甲市は電話での聞き取り(2017.9)につき暫定版

学校図書館問題研究会神奈川県支部 2016年11月調査

自治体名	13. 配置目的・理由	14. 交通費	14. 有休	14. 報酬	14. 社会保険	15. 公共図書館の支援	16. 「学校図書館法」改正を受けて制度の変更を行いましたか	16. 次年度以降の予定
1 横浜		なし	あり	1時間1,100円	あり	研修の講師、図書の見出し、図書館見学、図書館ボランティア受け入れ 市立図書館に学校連携担当		継続で欠員の補充の予定
2 川崎	平成15年度から、各学校の図書館活動の活性化と読書活動の充実のため	①あり なし	②あり なし	①78,600円 ② 報酬一回3,000円	②労災保険 ②団体傷害	図書館システムの運用支援、学社連携会議	小学校のモデル校に学校司書を配置。(現在14名)	学校司書の配置校を段階的に増やす。
3 相模原	学校図書館運営の充実、読書活動の推進			月額4,635円		団体貸出、読み聞かせ	なし	なし
4 横浜	平成21年度より本市における学校図書館活性化事業による	あり	あり	89,000円	なし	団体貸出制度	本年度から小学校全校配置となった。職名を学校司書に統一した。	
5 平塚	平成18年度より開始。学校図書館の機能の充実を図り、学校図書館の活用を推進することにより子どもたちの学習や読書活動の充実を図ることを目的とする。	あり	なし	1時間980円	なし	連絡会、団体貸出等の連携	特になし	特になし
6 鎌倉	平成17年から順次配置。学校図書館に関する業務に継続的に当たることにより、専門的かつ効果的に学校図書館運営を行うための配置している。	あり	あり	7,200円	なし	あり、学習パックや読書パックといったまとまった冊数の貸出しをいただいている。	なし	なし
7 藤沢	平成22年度7校で試行開始。H23年度より小・中学校に配置。学校図書館の整備の充実及び図書館業務の円滑な運営のため	あり	あり	月57,120円	なし	連絡会への参加、団体貸出等の連携	行っていない	配置換えについて検討を行っている
8 小田原						なし	なし	なし
9 茅ヶ崎	昭和56年4月1日、各小・中学校の図書館の整備の充実及び図書館の業務について円滑な運営を図るため	なし	なし	月額5万円		読書学習、読書活動の推進(ブックトーク、読み聞かせ)のための本の貸出等	なし	なし
10 逗子	平成15年より、主任の司書教諭だけでは処理できない蔵書整理、読書指導の補助等のために配置	あり	あり	月84,700円 93,700円	雇用保険のみ適用 10 月から変更の可能性あり	・市主催の担当職員研修へ図書館司書が出席し、情報交換等 ・図書館のリサイクル本の提供、図書館の団体貸出制度の提供、授業や朝の読書活動等に役立つ本のセレクト貸出し(学校支援パック)の提供 ・読書週間に図書館職員が中学校を訪問して、朝活の時間を使い、読み聞かせを実施した。	特にありません。	特にありません。
11 三浦	平成28年度 学校図書館活動の活性化、担当教員のサポート	あり	あり	時給1,000円	年金、医療、雇用	支援員の拠点を市の図書館とし、日常的に連携	なし	なし
12 秦野	平成9年小学校のみで配置を開始。平成14年から中学校に配置開始。読書離れ・法字離れの防止。専任の司書教諭の配置が教職員定数措置で遅かった。	あり	あり	時給940円	なし			
13 厚木	「図書整理員」平成11年度から小学校に平成13年度から中学校に配置 「学校図書館活用アドバイザー」平成14年度から平成21年度 「こどもブックライフサポーター」平成22年度から平成27年度 「学校司書」平成28年度 目的:図書館担当職員の職務を補佐し、各学校図書館の円滑な運営を図る。	あり	あり	時給830円	なし	学級文庫、学校図書館読書ボランティア等への団体貸出、パ ネルシッター等の目録送付、読書通帳の活用	こどもブックライフサポーターから「学校司書」への名称変更	なし
14 大和	図書館教育推進のため	あり	あり		雇用保険の適用	研修への参加、団体貸出など		
15 伊勢原	現在の配置体制としたのは、平成9年度 学校図書館の整備を目的として配置	あり	なし				特に変更はない	なし

自治体名	13. 配置目的・理由	14. 交通費	14. 有休	14. 報酬	14. 社会保険	15. 公共図書館の支援	16. 「学校図書館法」改正を受けて制度の変更を行いましたか	16. 次年度以降の予定
16 海老名	2014年度より学校図書館の充実を図るため	*業務委託者に任せています。	*業務委託者に任せています。	*業務委託者に任せています。	*業務委託者に任せています。	学校図書館貸出用セット本・市立図書館の児童生徒の見学、職業体験の受け入れ	特に変更していません。	ありません
17 産間	小学校は平成23年度から、中学校は平成24年度から配置しています。 目的は、大きく2つあります。1つ目は産間市の学校教育における存在意識である「豊かな心の育成」のためには、学校図書館司書の配置が欠かせないと考えただけです。2つ目は、新学習指導要領が求めている「言語活動の充実」に対応するためです。「言語活動の充実」のためには、読書活動は必要不可欠であり、そのためには学校図書館司書の配置が必要と考えただけです。				直接雇用ではなく労働者派遣のため、入札業者で全て行っています。	市立図書館とは活発に連携を行っています。例えば、市立図書館より中学校全校がネットワークシステムで繋がっており、学校図書館がない本を市立図書館から借りることもできています。		
18 南足柄	H23～ 学校図書館の整理・充実	あり	あり			配本サービス	なし	なし
19 綾瀬	平成27年度より 各校の図書館活動の活性化、読書活動の充実のため	あり	あり	1,000円/時間	なし	団体貸出、調べ学習の支援、図書館司書の学校訪問、配本、職場体験、ブックリストの作成、リサイクル図書館の提供など	特になし	未配置の学校に対しても今後配置する予定
20 真山		あり	あり	時給905円				
21 寒川	学校図書館の整理及び充実を図るため 平成16年から配置	なし	なし	なし	なし	ありません	なし	なし
22 大磯	平成17年度より 学校図書館の蔵書整理等のため	なし	なし	時給940円	労災保険 雇用保険	H23年度より学校図書館連携担当者会議に町立図書館職員も参加、町立図書館と学校図書館の連携、学校図書館の蔵書のバーコード化で協力	特になし	未定
23 二宮	児童生徒の読書活動のための環境づくり、教職員の読書指導支援、図書館の管理のため、平成17年度から配置	なし	なし	なし *	なし	団体貸出、夏休みの宿題対応、職場体験や総合での利用		なし
24 中井	平成15年度 読書の町中井を目指すために始めた。	あり	なし		なし	なし	なし	なし
25 大井						なし	なし	なし
26 松田						公共図書館資料の学校への貸出		なし
27 山北						なし	なし	なし
28 開成	平成15年度から 学校図書室の充実のため	あり	あり					
29 箱根						公民館に在籍する社会教育指導員が、週に1回学校図書館も訪問している。また学校における子どもの読書活動の推進に取り組みを組織(子ども図書館)に公民館図書室職員が参加している。	していない	ない
30 真鶴						公共図書館の司書が1学期に2回程度訪問している。		なし
31 湯河原	平成26年から、学校図書館の充実のため	あり	あり			小学校への学校巡回文庫を定期実施、学校図書館担当職員との定期ミーティングによる連携	学校図書館に配備した図書館システムのリニューアルを実施	ありません
32 妻川	平成15年	あり	あり		雇用保険	公共と学校の連絡会を年間3回実施		なし
33 清川	平成18年度、読書活動を充実するために制度を設け、学校図書館の円滑な運営に資する	あり	なし	時給	なし	なし		なし